

福岡県における洋上風力発電促進に関する決議

9月定例会最終日、「福岡県における洋上風力発電促進に関する決議」が全会派の賛同の下に議決されました。また、本会議閉会後には、洋上風力発電促進福岡県議会議員連盟の設立総会が開催されて同議連が発足。当議会の取組が本格的に始まりました。

～洋上風力発電は、欧州を中心に世界で導入が拡大～

地球温暖化が深刻化し、脱炭素が世界の課題となっている中で、資源の乏しいわが国が、エネルギーの安定供給を確保しつつ、脱炭素社会を実現するためには、再生可能エネルギーの導入拡大が不可欠です。

そこで、わが国も、再生可能エネルギーの主力電源化等に取り組んでいますが、最も期待を集めているのが、世界各国で導入が進む洋上風力発電です。

～洋上風力発電のメリット～

太陽光に比べて出力が大きく、かつ安定的・効率的な発電が可能です。また、国土が狭く、海に囲まれたわが国には適した電源といえます。

経済的なメリットもあります。洋上風力発電は、設備の設置や維持管理のために長期間にわたる地元産業の活用や雇用機会の増加が見込まれ、部品点数が1～2万点と多いことから、関連産業への波及効果も期待されています。

～本県も導入に向けた取組に着手～

国は、洋上風力発電の適地が多い「一般海域」での導入を進めるため「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」(平成30年法律第89号)を制定しました。そこで、本県も、有望な「響灘沖」を候補地として、同法の「促進区域」指定に向けた取組に着手しました。

～洋上風力発電導入促進の課題～

その海域を利用する関係者や地元の理解と合意形成や国への働きかけの更なる強化等が不可欠です。また、本県産業の成長と活性化に繋げるため、地元民間事業者の参入を促進する必要があります。いずれにしても、県が一体となった取組が必要です。

このため、当議会は、一致協力してその取組を支援し、積極的な活動を進めることにより本県における洋上風力発電事業を推進し、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。



令和2年7月豪雨災害の被災地視察、意見交換会 ～9月定例会で復旧・復興予算を可決～

7月17日、吉松源昭議長と江藤秀之副議長は、自民党県議団の令和2年7月豪雨災害合同対策本部として被災地(久留米市)を視察し、県土整備事務所で被害状況などの説明を受けました(写真①)。

同月20日には、被災農家の方々とWEBで意見交換会が行われ、江藤拓農林水産大臣をはじめとする農林水産省関係者、吉松源昭議長、小川洋知事及び関係者が参加し、生産者の方々からは、被害状況の報告、復旧復興に向けた支援や河川整備などの要望がなされました。

吉松議長は、被災現場を視察した際の生産者の方々の現状や要望に触れ、「県議会も県、市町村と連携して全力で復興に向けて頑張るので、江藤大臣におかれても経営再建に向けた支援や災害復旧事業の早期採択など、格段のご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます」と述べました(写真②)。

22日は、梶山弘志経済産業大臣が、被災地(大牟田市)を視察され、江藤秀之副議長が同行しました。

大牟田青果を視察後、大牟田市役所において、梶山大臣に対し緊急要望を行い、江藤副議長は、「被災された県民の皆様が一日も早く復旧復興していただけるよう、県議会といたしましても、県、大牟田市と連携しながらしっかりと取り組んでまいりますので、梶山大臣におかれましては、引き続き、本県に対する絶大なるご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます」と述べ、小川洋知事とともに、中小企業・小規模事業者に対する支援などを求める要望書を梶山大臣に手渡しました(写真③)。

このような活動の結果が反映された「令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策」に取り組むための補正予算が9月定例会で審議、可決されました。(7面に掲載)



編集・発行 福岡県議会 電話 092-643-3832(調査課)

議会事務局の組織と問い合わせ先

総務課

- 議会の庶務、経理
- 議会棟見学 など
- TEL 092-643-3823
- FAX 092-643-3825
- E-mail gsomu@pref.fukuoka.lg.jp

議事課

- 本会議、委員会などの運営
- 請願、陳情
- 会議録作成 など
- TEL 092-643-3827
- FAX 092-643-3825
- E-mail ggiji@pref.fukuoka.lg.jp

調査課

- 議案、行政施策、法令等の調査
- 議会の広報
- 議長会議 など
- TEL 092-643-3832
- FAX 092-643-3825
- E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

政策企画支援室

- 議員提出条例の制定・改廃
- 政策提言に係る企画支援 など
- TEL 092-643-3806
- FAX 092-643-3825
- E-mail gchosa2@pref.fukuoka.lg.jp

※「ふくおか県議会だより」は新聞折り込みでお届けするほか、県の総合庁舎や各地区の県民情報コーナー、県立美術館、県立図書館、クローバープラザ、市町村の窓口、県内ローソン各店舗などにも置いています。

※「ふくおか県議会だより」は点字版およびデジ版(音声版)CDも発行しています。ご希望の方は、県議会事務局調査課へご連絡ください。

※次号(第38号)の発行は、令和3年2月下旬を予定しています。

13都道府県議会議長会議

10月26日、第233回13都道府県議会議長会議が静岡県で開催され、吉松源昭議長が出席しました。

同会議は、大都市を有する都道府県に共通する問題を解決することを目的に開かれているもので、今回は本県提案の「人と動物共通の新たな感染症への対応力の強化について」や「勤務獣医師の人材確保について」など10議案について審議が行われ、国の関係機関に要望することが決定されました。



12月定例会のスケジュール(予定)

- 12月1日(火) 開 会
- 12月7日(月) 代 表 質 問
- 12月8日(火) 代 表 質 問
- 12月9日(水) 一 般 質 問
- 12月10日(木) 一 般 質 問
- 12月11日(金) 一 般 質 問
- 12月14日(月) 常 任 委 員 会
- 12月15日(火) 常 任 委 員 会
- 12月16日(水) 常 任 委 員 会
- 12月18日(金) 閉 会

※定例会については、インターネット「福岡県議会中継」でご覧になれます。